

高品質な八女伝統本玉露生産に適した被覆管理モデル

背景

八女伝統本玉露の被覆管理は生産者の経験や勘で行われており、品質差が大きかった。

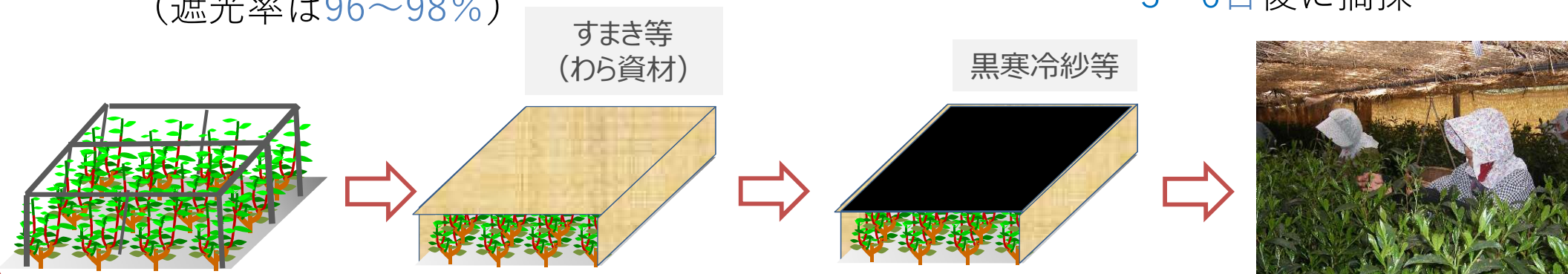
成果の内容

生育と環境データを基にした **最適被覆管理モデル** を確立しました。

0.8～1葉期にすまき等で
全面被覆開始
(遮光率は96～98%)

積算温度約200°C
に達するまで被覆

追い掛け (遮光
率は99%以上) し、
3～6日後に摘採



被覆開始時の遮光率が玉露の品質に及ぼす影響

被覆開始時の遮光率 (%)	テアニン (%)	色相角度	官能審査点数 (200)
90	3.9	110.2	170
96	4.4	112.4	178
98	4.6	113.0	176
99	4.6	110.0	160

おすすめ

※積算温度：全面被覆開始から毎日の平均気温を加算していったもの

(八女分場)